

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 敬愛会	代表者	金井 守	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・一軒家を改修した事業所が住宅街の中にあり、家庭的な雰囲気を持っている。 ・大和市内で唯一の単独型の小規模多機能型居宅介護事業所 ・自治会に加入し、近隣の方のご協力があり、行事等に参加している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 げんきステーションより道一休	管理者	大畑 由賀里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	1人	人	4人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の内部会議で全ての改善計画を職員全体に周知し、共有する。毎月進捗状況を確認する。 ・自己評価は時間にゆとりを持って行う。 	4月の内部会議での周知は行った。進捗状況の確認は行えなかった月もある。自己評価は8月の会議で説明し、毎月3部ずつ評価した。11月の内部会議で最終的に評価し終了した。	アセスメントシートや連絡ノートによる情報の共有が出来ている。事業所での取り組みがもう少し分かりやすく伝わると良いのではないかな。	<ul style="list-style-type: none"> ・改善計画は決まり次第、職員全員に周知し、実行していく。 ・月1回の内部会議で進捗状況の確認を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・一休だよりの中に喫茶ひとやすみのコーナーを設け、まず利用者家族に来所してもらえよう働きかける。 ・事業所の外に喫茶ボードを掲示し、入り易い雰囲気を作る。 	一休だよりの中に喫茶ひとやすみのコーナーを設けたが、家族の来所は無かった。喫茶ボードも出していたが、全体にアピールが足りなかった。喫茶の雰囲気もだんだん薄れてきて、利用者に楽しんでもらうことも出来ていない。	事業所に入りやすい雰囲気になっている。喫茶ひとやすみやハロウィンなど工夫されている。事業所としてやる事が多く、無理をしているのではないかな。地域の団体の活動カレンダーに喫茶の活動を乗せPRしても良い。	<ul style="list-style-type: none"> ・外の掲示板に喫茶ひとやすみの日時を入れたお知らせを出し、外部の方に分かりやすくする。 ・喫茶の日は手作りのおやつを用意する。毎月の行事としてレク担当中心に内容を考える。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の地図を完成させ、一休だよりの裏面に印刷して自治会の回覧版で回してもらおう。 ・より多くの方に親んでもらえるようハロウィンのイベントを恒例化する。 	事業所の地図はハロウィンのチラシに載せ、回覧板で回して頂いた。予定していた日には天候が悪かったが、急遽「お菓子が無くなるまで」と決めて行った。数日間で丁度100名の地域の子供たちが来所してくれた。	地図作成やイベント等出来ている。困りごとの相談などは地域包括センターと共有化すると良い。自治会のイベントへの参加等出来ている。家族との連絡を連絡ノートで行えているのは良い。利用者が子供に教えられる昔の遊びを取り入れてはどうか。当てくじや介護カルタ、紙飛行機も良い。	<ul style="list-style-type: none"> ・恒例イベントのハロウィンでは子供と利用者が楽しみながら交流できるような、遊びの要素を取り入れた企画を用意する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会主催の行事に計画的にご利用者と職員が参加して、地域の方と交流を深める。 ・認知症カフェ等の集まりにも積極的に参加していく。 	<p>夏祭りは天候が悪く参加出来なかったが、桜祭りや認知症カフェなど、出来る限り参加している。</p>	<p>行事への参加が出来ている。地域の方を交えた会議としては運営推進会議を行い共有化出来ている。利用者は餅つき等自治会のイベントに参加している。ふれあい祭りや、コミセン祭りにもあるので、参加してはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントや行事は事前に日程を把握してできる限り利用者に参加してもらう。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の職員以外も運営推進会議に参加する。また、事業所の事を知ってもらう為、出席したことの無い地域の方にも声をかけて出席して頂く 	<p>運営推進会議には出席した事のない職員を1名は参加するようにした。地域の方は新たに民生委員の栗原氏に参加して頂いている。</p>	<p>職員参加が出来ている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の職員以外も運営推進会議に参加する。 ・運営推進会議で検討した内容を内部会議で他の職員にも伝える。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、地域の防災訓練に事業所職員が交代で参加する。 ・事業所の火災想定での防災訓練には運営推進会議出席者に参加して頂く。 ・水害想定での防災訓練を行う。 	<p>地域の防災訓練は防災担当の職員がまず参加している。10月に行った事業所の防災訓練には運営推進会議出席者3名に参加して頂いた。水害想定での防災訓練は3月の内部会議の中で行う。</p>	<p>防災訓練に参加した。防災訓練を定期的に開催していて good。発生から連れ出しまでの時間が何分で出来た等「見える化」「ニヤリ・ホット」施設内のニュースを紙面に掲載してはどうか。10月には AED の講習会もある。11月末の防災訓練は引地台公園で行う。年度始めに予定を出す。回覧板でも回るので確認してはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に事業所職員が交代で参加する。 ・事業所の防災訓練に運営推進会議出席者に参加して頂く。 ・事業所の防災訓練は避難に要する時間を意識し、取り組む。